富山県SDGs宣言

全日本ロータス同友会　富山県支部はＳＤＧｓの達成のため、
以下について取り組むことを宣言します。

会員店が周辺地域の安全安心をモットーに時代に合った自動車社会の構築に努める。また環境に配慮した取り組みを積極的に行う。災害時にはインフラの拠点となるよう努める。

No.	取組目標及び主な取組み	SDGsゴール
1	【目標】 自動車整備事業において環境負荷の低減を目指す。 【主な取組み】 環境負荷の低くなる整備を推進する。 部品交換等はリユース、リサイクルに努める。 廃棄物の処理は適正な処理を行う。	
2	【目標】 EV・PHEV等環境負荷の低い車、安全装置レベルの高い車の普及に努める。そして万一の事態の電源として備える。 【主な取組み】 次世代自動車の販売と整備を積極的に行い環境と交通安全対策を推進する。 また拡販によって普及するEV、PHEV車の電源を使用し自然災害時のインフラの拠点となるよう準備する。	
3	【目標】 支部会員が協力し合って働きがいのある企業を目指す。 【主な取組み】 支部会員が協力し合って働きがいのある企業を目指す。 また資格取得や能力開発を積極的に行い、人材教育を通して働きがいを育み、企業としての成長、発展を目指す。	

2022年 8月 24日
企業・団体名 全日本ロータス同友会　富山県支部
代表者名 支部長　菅沼隆一